



なかよし苗代っ子

令和8年 3月号

苗代小学校校長 北野 勝久

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp

一年間のご支援に感謝して



春の気配が感じられる季節となり、本年度も終わりを迎えようとしています。この一年間、保護者の皆様、そして地域の皆様には、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。おかげさまで、子どもたちは元気に、安心して学びに向かうことができました。

毎日、子どもたちのために登下校を見守ってくださるわがまち防犯隊の皆様をはじめ、学校を支えてくださっている地域の皆様、この一年本当にありがとうございました。雨の日も風の日も立ち続けてくださったり、雪の積もった日には通学路の除雪をしてくださったりと、子どもたちの安全を温かく支えていただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

子どもたちは、日々の学習や学校行事、友達との関わりの中で、さまざまな経験を重ねながら大きく成長してきました。うれしかったことや楽しかったこと、時には悩んだり努力したりしたことも含め、一人一人にとって実り多い一年になったのではないかと思います。

これからも学校・家庭・地域が力を合わせながら、子どもたち一人一人が成長していける学校づくりに努めてまいります。地域の宝である子どもたちを、どうぞ温かく見守っていただければ幸いです。

苗代っ子の健やかな成長を願い、年度の締めくくりのご挨拶とさせていただきます。



学校生活から

3年生が講師の先生をお迎えして、そろばんの学習をしました。はじめは、そろばんの扱いにも苦戦していましたが、最後には上手に玉を操作しながら、読み上げ算ができるようになりました。



引き継ぎ式

そろばん教室



卒業式の前日、引き継ぎ式が行われました。これは、6年生と5年生が最高学年としての引き継ぎを行うものです。

5・6年の児童会執行部が体育館の真中で向き合い、6年生からはこれまで最高学年として取り組んできた思いを、5年生からはその思いを受け取る決意を伝え合いました。そして、全校児童が見守る中、6年生から5年生に校旗が渡されました。6年生からの思いを引き継ぎ、これからリーダーとなる5年生、苗代小をよろしくお祈いします！

(卒業式の次の日には玄関であいさつ運動をする5年生の姿が見られました。)



旅立ちの日に ～令和7年度 卒業証書授与式～



3月18日(水)、令和7年度卒業証書授与式が行われました。前日、5年生が心を尽くして準備してくれた会場で、来賓の皆様、保護者の皆様、1～5年の在校生に見守られ90名の卒業生が苗代小学校を巣立っていきました。

令和2年の入学式では、感染症の影響により、寂しい入学式を迎えた6年生でしたが、今日の卒業式では、全校児童がそろって6年生の旅立ちを祝うことができました。卒業生のわかれの歌・言葉とも感動的で、凜とした態度がとても素敵でした。

4月から今日まで、最高学年として、学校のために活躍してくれた90名に心から感謝します。そして、皆さんが自らの力で人生を切り開き、それぞれの幸せを見つけて歩いていくことを応援します。

卒業 おめでとうございます。苗代小学校はいつまでも皆さんの母校です。



のっしー作文



NOSHI

今年、取り組んでいた「のっしー作文」(のっしーからの宿題)の最後のテーマ「もしも願いがかなうなら」で、子どもたちが書いた素敵な作文を紹介します。

私の願いは、天国にいるおばあちゃんに会うことです。おばあちゃんが亡くなる前日に友達と遊んでいて、面会の日に会えなかったのですが、次の日に帰るとおばあちゃんは亡くなっていました。だから、ちやんともう一度会って、あやまつたりお礼したいです。

ぼくが願いがかなうなら、この世界からキノコをなくしたいです。理由は、キノコが苦手で、よく給食などにてくれるのがいやだからです。特に、しいたけが一番苦手なので、しいたけだけでもなくしてほしいです。でもエノキは好きなので残してほしいです。

今のわたしには願いはありません。なぜなら、優しい友達や先生に会え、家族とご飯を食べたりする今の生活が楽しいからです。世の中にはご飯を食べられない子や学校に行けない子もいます。わたしは、ふつうの生活ができていくことに感謝していきたいです。